

2016年04月12日

平成28年度科学技術分野の文部科学大臣表彰において 科学技術賞(開発部門)を受賞

パナソニック株式会社は「シリコンヘテロ接合型太陽電池の開発」で、3名が平成28年度科学技術分野の文部科学大臣表彰科学技術賞(開発部門)を受賞しました。表彰式は4月20日に文部科学省(東京都千代田区)で行われる予定です。

【受賞内容】

テーマ：シリコンヘテロ接合型太陽電池の開発

受賞者：

岡本 真吾(おかもと しんご) エコソリューションズ社 ソーラーシステムビジネスユニット 技術開発部 部長
田口 幹朗(たぐち みきお) エコソリューションズ社 ソーラーシステムビジネスユニット 技術開発部 総括主幹
角村 泰史(つのむら やすふみ) エコソリューションズ社 ソーラーシステムビジネスユニット 技術開発部 主幹

【開発技術の内容】

本開発では、n型単結晶シリコンの両面にi型アモルファスシリコンおよびp型、n型アモルファスシリコンを積層したシリコンヘテロ接合型構造により、シリコン系太陽電池のエネルギー変換効率の飛躍的な向上を実現しました。

【開発技術の成果】

本開発により、シリコン系太陽電池のエネルギー変換効率の継続的な向上を成し遂げ、研究レベルにおいて、2014年に世界最高変換効率25.6%を実用サイズ(144cm^2)で達成しました。また、量産においては、本開発技術を用いて製造したシリコンヘテロ接合型太陽電池と、それを生かす独自のモジュール化技術(高信頼性電極配線技術等)により太陽電池モジュールHIT®を製品化しています。高い発電性能と長期信頼性を実現したHIT®は、太陽光発電の普及に貢献し、各分野において高い評価をいただいている。

【パナソニックの取り組み】

当社は更なる技術開発を進め、HIT®の高効率化、低コスト化に取組んでいきます。加えて、HIT®をはじめとしたエネルギー・マネジメント関連製品で、快適性と省エネを両立した住宅エネルギー・ソリューションを提供し、お客様価値の創出を実現していきます。

*「HIT」は、パナソニックグループの登録商標です。

(参考)

文部科学大臣表彰は、科学技術に関する研究開発、理解増進等において顕著な成果を収めた功績を讃える制度です。その中で、科学技術賞(開発部門)は、我が国の社会経済、国民生活の発展向上等に寄与し、実際に活用されている画期的な研究開発、もしくは発明を行った者を対象としています。

【お問い合わせ先】

エコソリューションズ社 エナジーシステム事業部 ソーラーシステムビジネスユニット 技術開発部
電話:06-6908-1131(代表 受付9:00~17:30)

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。